

東日本大震災 聴覚障害者救援中央本部の活動 ①

～皆と共に力をあわせて復興へ～

地震発生

2011年3月11日14時46分18秒、宮城県牡鹿半島の東南東沖130kmの海底を震源として発生した東北地方太平洋沖地震は、日本における観測史上最大の規模、マグニチュード(M)9.0を記録し、震源域は岩手県沖から茨城県沖までの南北約500km、東西約200kmの広範囲に及んだ。この地震により、場所によっては波高10m以上、最大遡上高40.5mにも上る大津波が発生し、東北地方と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらした。

また、地震と津波による被害を受けた東京電力福島第一原子力発電所では、全電源を喪失し、原子炉を制御できなくなり、核燃料の溶融等様々な要因が重なり、レベル7(深刻な事故)に相当する多量の放射性物質が外部に漏れ出す原子力事故となった。(福島第一原子力発電所事故)これにより、原発のある浜通り地域を中心に周辺一帯の福島県住民は今でもなお避難生活を強いられている。



震源地



発生時刻で止まった宮城県ろうあ協会事務所の時計



直後の宮城県ろうあ協会事務所



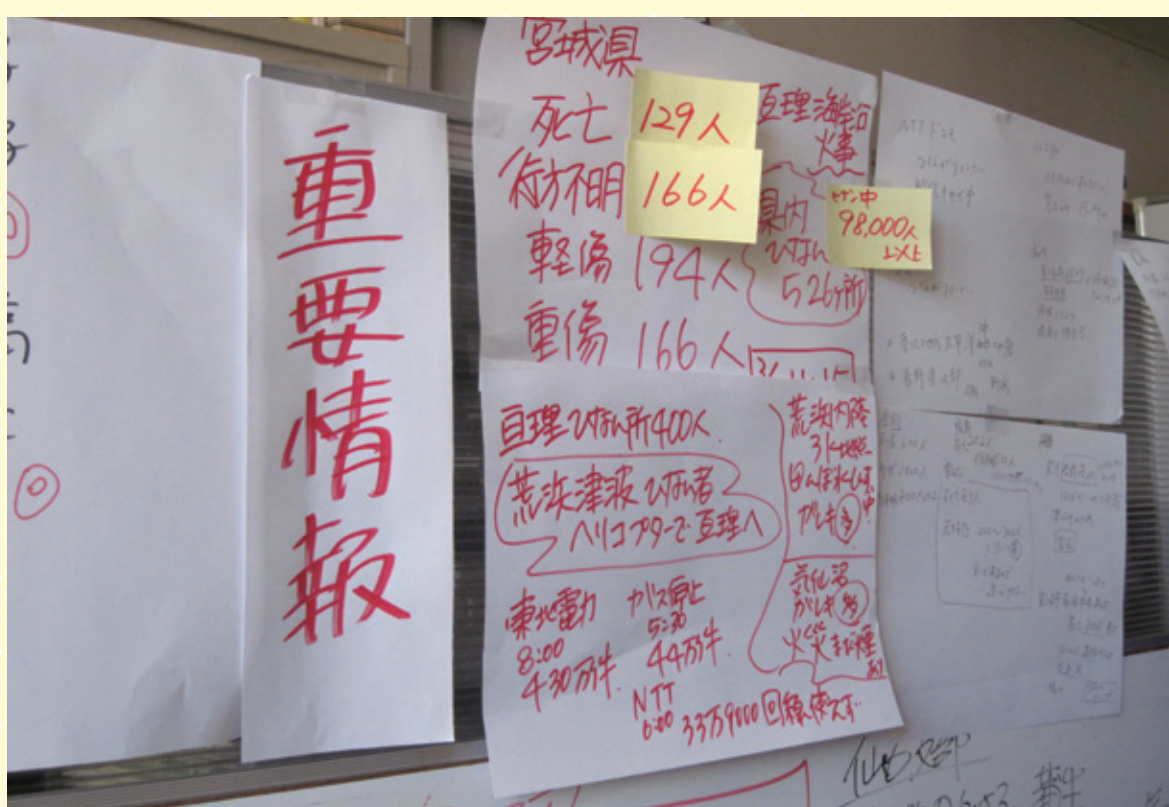
壊れたビル



津波の跡



公衆電話で状況報告をする小泉会長



情報を掲示する



災害伝言掲示を見入る人々

※写真提供：社団法人宮城県ろうあ協会

	県	人口	死亡	行方不明	合計	死亡・行方不明率
全体	岩手	1,326,643	4,664	1,442	6,106	0.46%
	宮城	2,346,853	9,495	2,006	11,501	0.49%
	福島	2,024,089	1,604	234	1,838	0.09%

※警視庁緊急災害警備本部広報資料 2011年11月1日

	県	会員等	死亡	行方不明	合計	死亡・行方不明率
ろう者	岩手	195	3	0	3	1.54%
	宮城	750	14	0	14	1.87%
	福島	670	0	0	0	0.00%

被害状況

全日本ろうあ連盟の動き

3月11日の震災発生をうけ、同日夜、全日本ろうあ連盟本部事務所にて救援中央本部設立に向け協議および情報収集を行う。

3月13日、内閣府・厚生労働省と首相官邸および東京電力の記者会見への手話通訳手配について協議、同日より手話通訳がつく。同日、中央対策本部のHPを開設、日聴紙編集部でツイッター、ブログも開設、「東日本大震災に関する聴覚障害者関連情報」の提供を開始。



3月13日官邸記者会見



官邸記者会見



連盟HP「東日本大震災に関する聴覚障害者関連情報」